

資料 3 - 2
(差 替)

静岡県障がい者共生のまちづくり計画（令和 3 ～ 5 年度）
【法定サービス】評価様式（案）

施策分野1 権利擁護・理解促進 ～認め合う・守る～

(1) 障がいへの理解を深める活動の促進

①障害福祉サービス以外の事業

事業名称	所管課	計画搭載ページ
〇〇事業	〇〇課	〇ページ

事業概要	〇〇〇〇～
------	-------

【第6期障がい福祉計画の状況】

活動指標	第5期	第6期			
	令和元年度実績値		令和3年度	令和4年度	令和5年度
〇〇〇	〇〇	目標値	〇〇	〇〇	〇〇
		実績値	〇〇		
		達成率	〇〇. 〇%		
		前年比	〇〇. 〇%		

【現状の分析及び評価】

<p>各年度の目標値に対し、実績値で、S、A～D、「-」で評価（市が実施している事務事業評価等と評価基準を統一するため「S」を追加）</p> <p>三年間を通した全体を、実績値で、S、A～D、「-」で評価</p>	評価	
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	総合評価	

【活動指標達成のための計画実施期間中における取組の評価】

(計画掲載内容) 〇〇〇〇〇〇～
(評価) 〇〇〇〇〇〇～

施策分野2 生活支援 ～支えあう～
 (2) 地域移行を推進するための支援

②障害福祉サービス【定員あり】

事業名称	所管課	計画搭載ページ
〇〇〇〇	〇〇課	〇ページ

事業概要	〇〇〇～
------	------

【第6期障がい福祉計画の状況】

活動指標	第5期	第6期			
	令和元年度実績値		令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	〇〇	活動指標/月	〇〇人	〇〇	〇〇
		実績値/月	〇〇人		
		実績値 (1日平均) (A)	〇〇人		
		前年比	〇〇. 〇%		
事業所数	〇〇	活動指標	〇箇所		
		実績値	〇箇所		
		前年比	〇〇. 〇%		
定員数	〇〇	活動指標	〇〇人		
		実績値 (B)	〇〇人		
		充足率 (A/B)	〇〇. 〇%		
		前年比	〇〇. 〇%		

従来の「達成率(実績/活動指標)」を削除し、「充足率(利用者実績系値(1日平均)/定員数)」を新たに追加。

【現状の分析及び評価】

「利用者数(1日平均)/定員」の充足率により評価。 (例: 80~95%) →S~A: 適切な体制が整備されている。 95%以上 →B~D: 基盤体制の不足が見込まれる。 70%以下 →B~D: 基盤体制の余剰が見込まれる。	基盤体制の評価	
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	総合評価	

【活動指標達成のための計画実施期間中における取組の評価】

(計画掲載内容) 〇〇〇〇〇〇～
(評価) 〇〇〇〇〇〇～

施策分野2 生活支援 ～支えあう～
 (2) 地域移行を推進するための支援

③障害福祉サービス【定員なし】

事業名称	所管課	計画搭載ページ
〇〇〇〇	〇〇課	〇ページ

事業概要	〇〇〇〇～
------	-------

【第6期障がい福祉計画の状況】

活動指標	第5期	第6期			
	令和元年度実績値		令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	〇〇	活動指標	〇〇人	〇〇人	〇〇人
		実績値	〇〇人		
		前年比	〇〇. 〇%		
累計利用日数/月	〇〇	活動指標	〇〇日	〇〇日	〇〇日
		実績値	〇〇日		
		前年比	〇〇. 〇%		
事業所数	〇〇	活動指標	〇箇所	〇箇所	〇箇所
		実績値	〇箇所		
		前年比	〇〇. 〇%		

【サービス利用率】	令和元年度実績値	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支給決定者数 (A)	〇〇人			
利用者数 (1日平均) (B)	〇〇人			
利用率 (人数) (B/A)	〇〇. 〇%			
累計支給日数/月 (C)	〇〇日			
累計利用日数/月 (D)	〇〇日			
利用率 (日数) (C/D)	〇〇. 〇%			

【現状の分析及び評価】

「利用率 (人数)」「利用率 (日数)」により評価。 (例:両方が85%以上 →S～A:適切な体制が整備されている。 片方が85%以下～ →B～D:体制の不足が認められる。	基盤体制の評価	
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	総合評価	

【活動指標達成のための計画実施期間中における取組の評価】

(計画掲載内容) 〇〇〇〇〇〇～
(評価) 〇〇〇〇〇〇～

施策分野2 生活支援 ～支えあう～

(2) 地域移行を推進するための支援

④障害福祉サービス

【計画相談・障害見相談】

事業名称	所管課	計画掲載ページ
〇〇〇〇	〇〇課	〇ページ

事業概要	〇〇〇〇～
------	-------

【第6期障がい福祉計画の状況】

活動指標	第5期	第6期			
	令和元年度実績値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
利用者数 (A)	〇〇	活動指標	〇〇人	〇〇人	〇〇人
		実績値	〇〇人		
		実績値 (1日平均) (A)	〇〇人		
		前年比	〇〇. 〇%		
相談支援専門員数	〇〇	活動指標	〇人	〇人	〇人
		実績値	〇人		
		達成率	〇〇. 〇%		
		前年比	〇〇. 〇%		

	令和元年度実績値	令和3年度	令和4年度	令和5年度
セルフプラン利用人数 (B)	〇〇人			
セルフプラン利用率 (B / (A+B))	〇〇. 〇%			

【現状の分析及び評価】

<p>「セルフプラン利用率」により評価。 (例：10%以下 →S～A：適切な体制が整備されている。 10%以上 →B～D：体制の不足が認められる。</p>	基盤体制の評価	
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	総合評価	

【活動指標達成のための計画実施期間中における取組の評価】

(計画掲載内容) 〇〇〇〇〇〇〇～
(評価) 〇〇〇〇〇〇〇～

施策分野6 雇用・就労 ～働く～
 (2) 障がいの状況に応じた就労の場の確保

⑤障害福祉サービス
 【就労継続支援B型】

事業名称	所管課	計画掲載ページ
就労継続支援B型	〇〇課	〇ページ

事業概要	〇〇〇～
------	------

【第6期障がい福祉計画の状況】

活動指標	第5期	第6期			
	令和元年度実績値		令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	〇〇	活動指標	〇〇人	〇〇	〇〇
		実績値 (A)	〇〇人		
		実績値 (1日平均) (A)	〇〇人		
		前年比	〇〇. 〇%		
事業所数	〇〇	活動指標	〇箇所		
		実績値	〇箇所		
		前年比	〇〇. 〇%		
定員数	〇〇	活動指標	〇〇人		
		実績値 (B)	〇〇人		
		充足率 (A/B)	〇〇. 〇%		
		前年比	〇〇. 〇%		
平均工賃月額	〇〇	活動指標 (C)	〇〇円		
		実績値 (D)	〇〇円		
		達成率 (C/D)	〇〇. 〇%		
		前年比	〇〇. 〇%		

従来の「達成率(実績/活動指標)」を削除し、「充足率(利用者実績系値(1日平均)/定員数)」を新たに追加。

平均月額工賃についての評価欄を新設

【現状の分析及び評価】

「利用者数(1日平均)/定員」の充足率により評価。 (例: 80~95%) →S~A: 適切な体制が整備されている。 95%以上 →B~D: 基盤体制の不足が見込まれる。 70%以下 →B~D: 基盤体制の余剰が見込まれる。	基盤体制の評価	
	令和3年度	
	令和4年度	
	令和5年度	
	総合評価	

【活動指標達成のための計画実施期間中における取組の評価】

(計画掲載内容) 〇〇〇〇〇〇～
(評価) 〇〇〇〇〇〇～